

国際交流部活動報告⑤「青年海外協力協会の方々との交流」

今回は公益社団法人青年海外協力協会の中島さん・京都在住の Jose Rodolfo Gonzales Morales 氏（グアテマラ人のホセさん）の協力のもと、オンラインでの国際交流を実施しました。参加した小川さんは、最初にスペイン語で自己紹介をし、そのあと中島さんのグアテマラでの卓球を通しての JICA ボランティア体験を聞き、最後にホセさんと日本語とスペイン語を使いながら、互いの国について意見交換をしました。あっという間の1時間となりました。



留寿都村提供のオンライン用電子機器での交流



様々な言語と文化が合わさっているのが魅力の1つ



セマナサンタ（聖週間）での花の絨毯



民族衣装で参加してくれたホセさん

【参加生徒からの感想】

今回の講義ではグアテマラで JICA の国際協力をしている中島さんとホセさんと交流し、様々な知識を得ることができました。中島さんのグアテマラでの活動は卓球を教えることでしたが、技以外にも片付けなどの環境を整えるところから教えるなど、その国の人達が自分たちの力で暮らしていけるようにするために大切だということがわかりました。また、現地では様々なハプニングもあり、仕事をクビになったということに驚きました。そこでは私達日本人と現地の人との考えの違いがあり、お互いの立場から考えることが重要であるという中島さんの話が心に響きました。今回スペイン語で会話することは初めてでしたがホセさんとたくさん交流し、グアテマラの魅力を知ることができました。「人はトウモロコシからできている（トウモロコシが主食になっている）」という話では、国によって様々な歴史や考えがあり面白いと感じました。グアテマラのお祭りも印象的で、いつか自分の目で実際に見てみたいです。